



観福寺

野牛にある新義真言宗智山派の寺院。旧菖蒲町 吉祥院の末寺。草創年代は不詳。

本尊は、行基の作と伝えられる十一面観世音。 また、市の指定文化財である新井白石肖像画も 伝えられている。



野牛久伊豆神社

新おなむちのみこと 祭神は大己貴命。

『新編武蔵国風土記稿』に「村の鎮守なり、観福寺の持」とある。社殿正面に掲げられた扁額は、野牛村の領主新井白石が奉納したもの。

「久伊豆」の文字は、正徳元年(1711)に来日 した朝鮮通信使の李礥が白石のために書いたも の。朝鮮通信使奉納扁額及び下書きは市指定文 化財になっている。



白石様堀

正徳3年(1713)に当時野牛村の領主であった 新井白石公が掘った排水路。排水を良くしたの で農地は良田となり収穫量も増えた。

開削当時と比べると流路も含め姿は変わってしまったものの、今も排水路としての役割を果たしている。



馬立の弁天社

耕地の氏神として古くから信仰を集めている。 弁天様のお使いが蛇なので、巳の刻(午前10 時頃)に参拝する方もいる。

昔、この弁天様を盗んでいった者がおり、毎晩、 この弁天様が大蛇になって出たので怖くなり、 もとに戻したという話がある。



寺塚鷲神社

寺塚の鎮守で祭神は天穂日命(あめほひのみこと)で、『新編武蔵国風土記稿』に「村の鎮守なり、本地仏釈迦秘して見ることを許さず、東照寺持」とある。当社の参道から拝殿の間には JR 宇都宮線の線路が通っている。蒸気機関車の頃は煙の火の粉で社殿が火災に遭ったこともある。



高岩天満神社

高岩の字「山下」にある神社で、祭神は †がわらのみちざね 菅原道真公、猿田彦命。『新編武蔵国風土記 稿』には「村の鎮守、泉蔵院持」とあり、応 永 31 年 (1424) 泉蔵院の住職寂元が菅原道 真公の画像を村の鎮守として祠ったことによ ると伝えられている。

奉納された絵馬群及び山岡鉄太郎 (鉄舟) が 書いた幟の下書きが市指定文化財となってい る。



忠恩寺

高岩にある浄土宗の寺院。鴻巣宿(現鴻巣市) 勝願寺の末寺で高岩山覚了院と号す。天喜 2 年(1054) 渋江兼重の開基と伝わる。

本尊は阿弥陀如来。市指定文化財として山門、 忠恩寺文書、十三石仏、九品仏、が指定され ている。



白岡ニュータウン

閑静な住宅街に印象付けられたニュータウン の美しい街並みと木々がマッチし、上品な光 景が形成されている。